

移送サービスに関わる人々とそれを取り巻く地域の人々が、気軽に楽しくつどい元気が出るような場を作りたいという願いを込めた「移送サービスのつどい」も今回で3回目を迎えます。

2011年は障害者総合福祉法や交通基本法の制定が取りざたされ、2012年には介護保険制度の見直しも予定されており、移送サービスに関わる私たちにとっては、その動向から目が離せません。

高齢社会が進行する中で、移動へのニーズは益々高まり、もはやタクシーが移送サービスかなどと非生産的議論をしている猶予はありません。移動に困難を抱える人が、必要なだけ移動できる仕組みをどう作っていくのかとい

# 移送サービスのつどい 2011

主催  
東京ボランティア・市民活動センター  
東京ハンディキャブ連絡会  
企画  
移送サービスのつどい2011企画会議

う方向を見出す必要性を強く感じます。大量輸送機関と個別輸送、タクシーと移送サービス、それぞれが地域の中で果たすべき役割をしっかりと認識し、確実にニーズに答えられる環境整備を進めることが急務です。今回のつどいで一緒に深めたい論点の1つです。地方分権、地方移管も今後を考えるキーワードです。自治体に投げかけられてくる地域交通問題を解決できる地域力をつけていく必要があります。どう取り組めば地域力はアップするのか考えましょう。

プレ企画から本企画まで3日間の長丁場ですが、奮ってご参加いただきますようお願い致します。

飯田橋セントラルプラザ（JR・地下鉄飯田橋駅そば）

## 2011年3月6日（日） 東京ボランティア・市民活動センター会議室

プレ企画

3月4日（金）

学習会

今、改めて運営協議会を考える

3月5日（土）

学習会

地域が必用とするユニバーサルタクシーシステムを考えよう！

\*1日のみの参加もできます。

### 会場案内／お申し込み先

東京ボランティア・市民活動センター（担当：藤原・小野）

〔住所〕〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1

飯田橋セントラルプラザ10階

〔電話〕03-3235-1171 〔ファックス〕03-3235-0050

〔ウェブサイト〕<http://www.tvac.or.jp/>

〔オープン時間〕火～土曜 9時～21時 / 日曜 9時～17時

\*月曜・祝日はお休みです。

〔交通案内〕JR総武線・東京メトロ東西線・南北線・半蔵門線・

都営大江戸線『飯田橋駅』下車 \*地下鉄はB2b出口より直結。



### ■プレ企画／3月4日（金）～5日（土）

3月4日（金）13時～17時

◆参加費 お一人1,000円（東京ハンディキャブ連絡会会員500円）

#### 今、改めて運営協議会を考える

〈スピーカー〉福祉有償運送運営協議会関係者、実施団体関係者など

国土交通省が「運営協議会における合意形成のあり方検討会」をスタートさせました。東京都内でも運営協議会の合意形成に必要な以上の制約が課せられ、必要な移送サービスが提供されなくなりそうだった地域もありました。検討会の経過もふまえながら、運営協議会のあるべき姿を考えます。

3月5日（土）13時～17時

◆参加費 お一人2,000円（東京ハンディキャブ連絡会会員1,000円）

#### 地域が必用とするユニバーサルタクシーシステムを考えよう！

〈アドバイザー〉鎌田実氏（東京大学教授）、タクシー業界からゲスト

誰もが利用できるタクシーとはどのようなものか、タクシーを便利に利用するには何が 필요한のか、利用する市民の意見を集めたらどのようなタクシーサービスになるのか、新しいタクシーとして注目される「ユニバーサルデザインタクシー」を題材にして地域に必用とされるタクシーサービスについては個別輸送サービスへの要求仕様を議論し、社会システムとしての位置づけを考えます。

3月5日（土）10時～16時

◆参加費 無料

#### 福祉車両展示試乗会

メーカーのご協力により最新の福祉車両、ユニバーサルデザインタクシー車両の展示を行います。あわせて移送サービスと運行団体のPRも行います。（会場：飯田橋セントラルプラザみやこ橋）

3月5日（土）18時～21時

◆参加費 お一人4,000円程度（一律）

#### 懇親会

移送サービスに関わっているみなさん、関わりたいみなさんも色々交流、情報交換しませんか？みなさんと楽しいひと時を過ごしましょう。

■メイン企画 / 3月6日(日) ※全体会形式で行います。

3月6日(日) 10時～17時 ◆参加費 お一人4,000円(一律)

○オープニング講演 / 10時10分～11時10分

障害者総合福祉法と交通基本法で日本は何が変わるのか？

＜講師＞尾上浩二氏(DP | 日本会議事務局)

○セッション1 / 11時15分～12時

移送サービスの現場から～イマドキの事情～

みなさんの活動現場で起きている日々のちょっとした話、困っていること、怒っていること、他の地域で活動する仲間に伝えたいことなど、是非、当日、参加者の皆さんの前でお話してみませんか？そこから、イマドキの移送サービスのあり様が見えてくると思います。みなさんのナマの声をお待ちしております。内容は問いませんが、事前にお申込みいただき、お一人5分以内でお願いいたします。

＜進行＞荻野陽一氏(東京ハンディキャブ連絡会代表)

休 憩 12時～13時

○セッション2 / 13時～14時

地域が必用とするユニバーサルデザインタクシーシステムとは？

少子高齢化の中で福祉輸送や過疎地の交通問題が大きくなり、その対応策としてタクシーやNPOが提供する個別輸送サービスの強化が重要となっています。導入が始まるユニバーサルデザインタクシーは、この問題の解決策の一つとして期待されています。前日に話し合われた「地域が必用とするユニバーサルデザインタクシーシステム」を踏まえ、ユニバーサルデザインタクシー、福祉タクシーや移送サービスといった個別輸送のあり方を提案します。

＜アドバイザー＞川村泰利氏(榊園自動車代表取締役社長、(財)全国福祉輸送サービス協会副会長)

○セッション3 / 14時5分～15時40分 市民がつくる地域福祉交通計画を考える

地域福祉交通計画って何？それって市民が作れるものなの？その次元から話しを始めたいと思います。交通基本法が制定されれば、具体的計画作りは各地方自治体に任されてくるに違いありません。その時に私たちの目線から計画づくりに関わる仕組みが必要です。これまで、市民が主体的に関わって作られた地域交通の実践に学びながら、新しい時代における取り組みを模索します。

＜講師＞吉田樹氏(首都大学東京助教)

○パネルディスカッション / 15時45分～16時50分 移動が権利として認められる社会を目指して、私たちは今…

“誰でも、いつでも、どこへでも行ける社会を作りたい”これは、私たち移動と交通に携わっている者のみならず、誰もが共感できるはずのことです。この当たり前のことが、「移動権の保障」という言葉になると、今の社会では荷が重すぎて尻込みしてしまう。何故でしょう？重い荷とはなんでしょう？どうすれば担えるのでしょうか？私たちに今、できる事は？少し頑張れば出来そうなことは？パネラーそれぞれの立場から出し合いながら、当たり前のことが当たり前になる社会に近づくための取り組みのヒントを模索しましょう。※閉会17時予定。

＜パネラー＞尾上浩二氏(DP | 日本会議事務局) / 川村泰利氏((財)全国福祉輸送サービス協会副会長) / 吉田樹氏(首都大学東京助教) / 荻野陽一氏(東京ハンディキャブ連絡会代表)

＜進行＞武本英之氏(東京交通新聞)

移送サービスのつどい2011 お申し込み用紙

※参加費は各企画ごとに当日受付でお支払ください。

おなまえ				ご所属			
ご住所	〒						
お電話 ファックス				メール アドレス			
参加ご希望等 *ご希望の企画等に ○を付けてください。	3月4日(金)		3月5日(土)			3月6日(日)	
	〔プレ企画①〕 今、改めて 運営協議会を考える		〔プレ企画②〕 地域が必用とする ユニバーサルタクシー システムを考えよう！			懇親会	
	3月6日(日)のセッション1『移送サービスの現場から～イマドキの事情～』			発言を希望			
	3月6日(日)のお弁当(1,000円) ※お申込後のキャンセルはできません。			ご注文			

※東京ボランティア・市民活動センター(ファックス03-3235-0050)宛に2月22日(火)までにお申込下さい。

\*内容、講師等は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

\*ご記入いただいた個人情報は主催者が適切に管理し、市民活動に関する研修等事業のご案内に利用させていただきます。

\*個人情報の取扱いに関する方針はホームページ(http://www.tvac.or.jp/)をご覧ください。

**第20回全国  
ボランティア  
フェスティバル  
TOKYO**

**2011年11月12日(土)**  
両国国技館 ほか

**2011年11月13日(日)**  
青山学院大学 ほか

<http://www.volunteerfestival.jp>